

# 2020 年度 第 43 回 関西学生春季室内選手権水泳競技大会

(大会コード：5020408)

1. 主 催 (公財) 日本水泳連盟 学生委員会 関西支部
2. 後 援 (一社) 和歌山県水泳連盟
3. 期 日 2021 年 2 月 27 日 (土)・28 日 (日)
4. 会 場 秋葉山公園県民水泳場 (公認 50m・10 レーン) 【〒641-0056 和歌山市秋葉町 4-11】
5. 競 技 方 法 (1)競技は男女別に行う。ただし申込者が少数の場合、距離・種目が同一であれば、性別が違っていても合同で競技を行うことがある。  
(2)全種目タイムレース決勝で行う。

競 技 種 目	男子					女子				
	50	100	200	400	1500	50	100	200	400	800
自 由 形	50	100	200	400	1500	50	100	200	400	800
背 泳 ぎ	50	100	200			50	100	200		
平 泳 ぎ	50	100	200			50	100	200		
バタフライ	50	100	200			50	100	200		
個人メドレー			200	400				200	400	
フリーリレー				4×100	4×200			4×50	4×100	4×200
メドレーリレー				4×100					4×100	

※会場内の人数調整のため、リレー種目は実施しない場合があります。

7. 申 込 規 定
  - 資 格 2020 年度 (公財) 日本水泳連盟学生委員会関西支部加盟校で、競技者登録が完了している者。
  - 申 込 制 限 1 名 3 種目以内 (リレー種目は除く)。リレー種目は、各種目につき 1 校 ~~2~~ 1 チームまでとする。  
リレー種目のみに出場する選手は必ず、リレー要員として申込すること。  
当日オープンは、申込締切時点の空レーン数に応じて 2 月 26 日 (金) 正午までメールにて先着順で受付する。詳細はエントリー手順書を参照すること。
  - 申 込 金 1 名 1 種目につき 1,500 円 (オープン参加：2,000 円)  
リレー 1 種目につき 2,000 円 (オープン参加：2,500 円)  
申込金は後納とする。大会終了後速やかに送金し、3 月 5 日 (金) までに大会申込書 (様式 1) と振込明細書を E メールで会計委員会 (kaikei.kcsa@gmail.com) へ送付すること。
8. 申 込 書 類 大会申込書 (様式 2)・競技会申込み (エントリー TIME) 一覧表  
競技会申込み (リレー) 一覧表・競技会参加申込明細表・リレーメンバー申請書  
※大会申込書 (様式 1) は大会終了後、振込明細書とあわせてメールで送付すること
9. 申 込 締 切 2 月 7 日 (日) 正午 (必着)
10. 申 込 先 〒547-0011 大阪市平野区長吉出戸 4-5-16 大阪水泳学校長吉校内  
(公財) 日本水泳連盟学生委員会関西支部「春季室内選手権」係 宛
11. エントリー会議 2 月 24 日 (水) 午後 6 時 オンライン会議システム
12. 競 技 順 序 競技は、女子・男子の順に行う。

### 【第 1 日目】

#### 午前の部

1. 50m 自由形 タイム決勝
2. 800/1500m 自由形 〃
3. 400m 個人メドレー 〃
4. 100m バタフライ 〃
5. 4×100m フリーリレー 〃

#### 午後の部

6. 50m 平泳ぎ タイム決勝
7. 200m 自由形
8. 100m 背泳ぎ 〃
9. 200m 平泳ぎ 〃
10. 4×50m フリーリレー 〃
11. 4×200m フリーリレー 〃

### 【第 2 日目】

#### 午前の部

12. 4×100m メドレーリレー タイム決勝
13. 400m 自由形 〃
14. 200m 個人メドレー 〃
15. 50m 背泳ぎ 〃
16. 200m バタフライ 〃
17. 女 100m 自由形 〃

#### 午後の部

18. 男 100m 自由形 タイム決勝
19. 100m 平泳ぎ 〃
20. 50m バタフライ 〃
21. 200m 背泳ぎ 〃

※今年度はチャレンジレースを実施しない。同一日程内で午前/午後を変更する場合があります。

13. 当支部加盟校競技者以外のお出場について
  - (1) 総選手数が当支部で定める人数を上回る場合は出場できない。出場可否は 2 月 9 日 (火) に当支部ホームページで発表する。

- (2) 当支部加盟校 OB・OG や大学院生のうち、**近畿 2 府 4 県に在住で** 2020 年度（公財）日本水泳連盟競技者登録が完了している者は、本大会にオープン参加として出場できる。エントリーの際は、「関西支部主催競泳競技会への学生以外の競技者の参加について【2020 年度版】」を参照すること。

~~(3) 2020 年度（公財）日本水泳連盟学生委員会各支部で競技者登録が完了している者は、本大会に出場できる。~~

#### 14. 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための対応

出場選手の他、当日入館するチーム関係者全員が以下の感染拡大防止対策を遵守する学校の申し込みを受け付ける。

国や自治体、主催者や施設管理者が定める措置や指示に従わず安全を確保できないと判断した場合、その内容によって参加者に対する本注意事項の厳格化、当該者および所属する学校の出場取り消し、競技会を中止するなどの措置を取る。

- (1) 開催当日までに実施要項を変更する場合がある。
- (2) 以下に該当する学校は、大会への参加を認めない。個人単位での参加可否は次項もあわせて確認すること。
  - ① 所属する学校が出場を許可しない場合
  - ② 2 月 13 日（土）以降にチーム関係者（選手の他、マネージャーなどチームスタッフ名簿に記載した者）に 1 名以上の新型コロナウイルス陽性者または濃厚接触者が確認された場合（大会当日までに PCR 検査を行い、陰性と判明した場合を含む）  
なお、出身学校の参加が認められない OB・OG や大学院生についても同様に参加を認めない。
- (3) 2 月 13 日（土）以降に以下の事項に該当する者は来場を禁止する。棄権の手順は 2 次要項で確認すること。
  - ① 平熱を超える発熱
  - ② 咳、のどの痛みなどの風邪の症状
  - ③ だるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）
  - ④ 嗅覚や味覚の異常
  - ⑤ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
  - ⑥ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ⑦ 政府が入国制限・入国後の監察期間を必要とする国・地域への渡航、または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (4) 大会期間前においても、国や自治体の要請に従い、感染リスクが高いとされる行動は控えること。  
また、出発前には各所在地の自治体や学校から移動制限等要請が出ていないか最終確認を行うこと。
- (5) 公共交通機関ではマスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (6) 大会期間中に大会参加者の感染が確認された場合、その時点で大会を打ち切り、実施済種目の申込金を徴収する。  
なお、発生した交通費や弁当の取消料等の諸費用は主催者では一切負担しない。
- (7) 無観客試合とする。選手および事前申請したチーム関係者（**入場可能人数はエントリー手順書に記載**）のみ入館できる。AD カードの提示と健康チェック票の提出を義務付ける。健康チェック票は当支部ホームページより各自で入手して必要事項を記入すること。
- (8) 競技は各日とも午前、午後の 2 部制とする。選手は出場種目ごとに定められた時刻以降に入館し、レース終了後はミーティング等を行わず、速やかに退館すること。開門時刻は 2 次要項を確認すること。
- (9) 会場内では以下の注意事項を必ず守ること。
  - ① 入館前から退館後までの全ての場面で人との距離を常に十分確保して行動すること。
  - ② マスクは各自持参し、衣服を着用している間は招集所内で他の選手と十分な距離を保つことができる場合を除いて常に着用すること。
  - ③ 選手はマスクを外した状態での会話を控えること。
  - ④ こまめな手洗い、アルコールなどによる手指消毒を実施すること。
  - ⑤ 館内にいるときは常時、AD カードを首から下げて着用すること。紛失した場合は再発行を受けること。
  - ⑥ 観客席は 1 席以上空けて着席すること（他人と隣合う席は、荷物は置いてもよいが着席しないこと）。
  - ⑦ 更衣室は更衣のみの使用とし、ロッカーは使用できない。また、控え場所としての利用や、飲食は禁止し、更衣室に置かれた荷物は忘れ物として取り扱う。競技会終了後に残った忘れ物は処分する。
  - ⑧ メガホンなどの応援用具、鳴り物の持ち込み、声を出しての応援は一切禁止する。
  - ⑨ 水泳用具の他、マットやボールなどのストレッチ用具は個人で使用する物を用意し、他人と共有しないこと。
  - ⑩ 食事は個別に摂取すること。その際、十分な距離を保って対面しないよう着席し、会話は控えること。
  - ⑪ 「選手」、「チームスタッフ」の AD カードでマネージャー席に立ち入らないこと。
- (10) 控え場所は主催者で決定し、2 次要項で連絡する。
- (11) 記録速報は会場には掲示せず、当支部ホームページに掲載する。
- (12) 大会期間中および終了後の帰宅途中において、懇親会等の食事を伴う会合は控えること。

以上